

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|---|-------------|
| I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立 | |
| 1 感染拡大の防止 | |
| (1) 学校における感染症防止緊急対策事業（学事文書課） 県外の学校行事及び各種公式大会等へ参加する生徒・教職員に対するPCR検査を実施した。 ・私立中学校8校、私立高等学校等23校 | 27,408 |
| (2) 私立幼稚園等教育支援体制整備事業〔一部〕（学事文書課） 認定こども園等が実施する教育支援体制の整備に係る経費の助成を行った。 ・幼児教育のための緊急環境整備事業（新型コロナウイルス感染症対策） ：99園、6市 ・園務改善のためのICT化支援：27園 | 23,407 |
| (3) 県有施設感染防止対策事業（管財課） トイレ利用時の感染拡大防止策として、県有施設におけるトイレの自動照明改修工事や和式トイレの洋式化改修工事及びその他関連工事を実施した。 ・自動照明改修工事：県民利用施設72施設 ・洋式化改修工事及びその他関連工事：県民利用施設12施設 | 219,456 |
| (4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業（防災危機管理課） 営業時間短縮要請に協力した飲食店等に対し、協力金を支給した。 ・要請期間：8月30日～9月12日（1期）、9月13日～26日（2期）、 1月9日～31日（3期）、2月1日～20日（4期） ・対象地域：県内全域（1期、2期、4期）、岩国市、和木町（3期） ・支給件数：13,880件 | 6,759,676 |
| (5) ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業（防災危機管理課） 感染対策と日常生活の回復の両立に向け、ワクチン・検査パッケージ制度等の定着促進を図るため、検査体制の整備や検査費用等を支援するとともに、感染拡大傾向時に感染不安を感じる県民の検査費用等を支援した。 ・検査所設置数：58箇所（うち整備費用の支援：35箇所） ・ワクチン・検査パッケージ等の検査費用の支援：432件 ・感染拡大傾向時の一般検査費用の支援：11,100件 | 123,264 |
| (6) 大島防災センター管理運営事業（防災危機管理課） 展示物の見学者や会場使用者、管理職員の感染拡大防止対策を実施した。 | 87 |
| (7) 新型コロナウイルス感染症情報発信事業（広報広聴課） 新型コロナウイルス感染症対策のための情報発信を随時行った。 ・テレビ、ラジオ、SNS等を活用した情報発信：19回 ・モバイル空間統計を活用した混雑回避情報の発信 | 32,006 |
| (8) 自然環境学習拠点施設感染症防止強化事業（自然保護課） 自然環境学習拠点施設において、ウイルス除去が可能な空調設備の導入や、 | 83,970 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) | | | | | | | | |
|--|------------------|-------|--------------------|------------------|-------------|---------|------------|---------|--|
| <p>施設の一部を改修・造成することにより、ソーシャルディスタンスの確保とともに、快適で付加価値が高い空間を創出した。</p> <table border="1" data-bbox="347 360 1185 701"> <thead> <tr> <th data-bbox="352 360 884 409">施設名</th> <th data-bbox="884 360 1185 409">事業の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="352 409 884 506">きらら浜自然観察公園ビジターセンター</td> <td data-bbox="884 409 1185 506">空調設備の導入 空間の創出</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 506 884 602">秋吉台ビジターセンター</td> <td data-bbox="884 506 1185 602">空調設備の導入</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 602 884 701">角島ビジターセンター</td> <td data-bbox="884 602 1185 701">空調設備の導入</td> </tr> </tbody> </table> | 施設名 | 事業の内容 | きらら浜自然観察公園ビジターセンター | 空調設備の導入 空間の創出 | 秋吉台ビジターセンター | 空調設備の導入 | 角島ビジターセンター | 空調設備の導入 | |
| 施設名 | 事業の内容 | | | | | | | | |
| きらら浜自然観察公園ビジターセンター | 空調設備の導入 空間の創出 | | | | | | | | |
| 秋吉台ビジターセンター | 空調設備の導入 | | | | | | | | |
| 角島ビジターセンター | 空調設備の導入 | | | | | | | | |
| <p>(9) 社会福祉施設等指導監査事業費補助金（厚政課）</p> <p>救護施設等への消毒液等の配布や救護施設職員が、感染防止対策のため日常的に使用するマスク等の物品購入並びに感染予防のための職員休職時等の休日出勤手当・超過勤務手当及びPCR検査費用についての支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒液等の配布：救護施設等14か所へ配布 ・消毒液購入・手当、検査費用支援：救護施設5施設 | 721 | | | | | | | | |
| <p>(10) 災害救助費（厚政課）</p> <p>災害時の避難所における感染リスク低減を図るため、県で段ボールパーテーション・段ボールベッドを購入し、備蓄した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段ボールパーテーション及び段ボールベッド 各330セットを備蓄 | 3,002 | | | | | | | | |
| <p>(11) 看護職員確保促進事業〔一部〕（医療政策課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の対応等により、不安やストレスを抱える看護職員に対し、メンタルサポーターによる相談や管理職等へのメンタルヘルスに関する研修を実施した。</p> | 500 | | | | | | | | |
| <p>(12) 新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業〔一部〕（医療政策課）</p> <p>軽症者等療養施設で従事する看護職員や患者受け入れ医療機関等へ派遣する応援看護職員の確保・派遣調整を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口等に従事する看護職員の確保・派遣調整の実施 | 576 | | | | | | | | |
| <p>(13) 新型コロナウイルス対応看護師等実習環境整備事業（医療政策課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大影響下においても、人材の育成・確保に必要な実習が行える環境の整備を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助実施養成所：10施設 | 16,148 | | | | | | | | |
| <p>(14) 新型コロナウイルス対応理学療法士等実習環境整備事業（医務保険課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大影響下においても、人材の育成・確保に必要な実習が行えるよう、理学療法士等の養成校に対し、実習に必要な感染予防対策経費の補助を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスク、消毒液、ガウン、フェイスシールド、PCR検査費用等 | 1,775 | | | | | | | | |
| <p>(15) 新型コロナウイルス感染症医療提供体制強化事業（健康増進課）</p> | 967,033 | | | | | | | | |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|---|-------------|
| <p>医療提供体制を強化するため、入院医療機関における医療設備等整備への補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CT撮影装置等の整備：23医療機関 | |
| <p>(16) 新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業〔一部〕（健康増進課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の行政検査にかかる診療報酬の審査及び支払事務を審査支払機関に委託し、また、感染拡大局面における集中PCR検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬による審査件数：162,764件 ・高齢者施設等従事者への一斉PCR検査の実施 | 213,319 |
| <p>(17) 入院医療機関等病床確保・設備整備事業〔一部〕（健康増進課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れる医療機関に対して、入院患者受入れのために病床を確保した際の経費を加算して補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価の嵩上げ | 703 |
| <p>(18) 軽症者等療養体制確保事業〔一部〕（健康増進課）</p> <p>宿泊療養施設において、看護体制を確保するため、看護を行う会計年度任用職員を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員の配置：25名 | 9,639 |
| <p>(19) 感染症予防対策事業（施策）〔一部〕（健康増進課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策室において、補助金事務や医療機関等との連絡調整等を行う会計年度任用職員を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員の配置：2名 | 3,124 |
| <p>(20) 感染症医療対策事業（施策）〔一部〕（健康増進課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症入院医療費にかかる診療報酬の審査及び支払事務を審査支払機関に委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延入院患者数(/月)：4,099人 | 7,766 |
| <p>(21) 感染症発生動向調査事業（施策）〔一部〕（健康増進課）</p> <p>県環境保健センターにおいて、検査体制を強化するため、検査受付事務等を行う会計年度任用職員を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員の配置：2名 | 643 |
| <p>(22) 新型コロナウイルス感染症相談事業〔一部〕（健康増進課）</p> <p>健康増進課及び各健康福祉センターにおいて、相談体制を強化するため、電話相談等を行う会計年度任用職員を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員の配置：16名 | 181 |
| <p>(23) インフルエンザ流行期における相談体制等強化事業〔一部〕（健康増進課）</p> <p>季節性インフルエンザ流行期における発熱患者等の急増に備え、地域の実情を踏まえた診療・検査体制強化のため、市町の設置する休日夜間救急センター等の体制強化に係る人件費等の補助を行った。</p> | 7,782 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| (24) 健康づくりセンター運営事業 [一部] (健康増進課) 新型コロナウイルス感染症対策に係る指定管理料のかかり増し経費の支払いを行った。 | 1,784 |
| (25) 施設等感染症対策強化事業 (健康増進課) 社会福祉施設等における感染対策を強化するために、県内保健所と医療機関との感染対策に係るネットワークを構築し、施設向けの研修会や訪問ラウンド、個別相談支援体制を整備した。 ・感染対策ハンドブックの作成・配布 ・施設ラウンドの実施 18箇所 | 2,900 |
| (26) こどものアレルギー疾患対策基盤強化事業 (健康増進課) 「やまぐちアレルギーポータル」を開設し、新しい生活様式に対応したオンライン研修の実施体制や情報発信体制の整備を行った。 ・医療従事者向けの研修動画のオンライン配信 ・検索機能によるアレルギー疾患に係る医師等の紹介 | 5,170 |
| (27) 重症難病患者に係る在宅療養支援事業 (健康増進課) 重症難病患者に対する支援体制のオンライン化を推進した。 ・在宅治療を行う重症難病患者に対しオンライン機器等を支援：6名 | 1,112 |
| (28) 地域子ども・子育て支援事業 (こども政策課) 放課後児童クラブ等における消毒液等の購入や感染予防の広報・啓発など、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に必要な経費を補助した。 ・活用市町数：9市町 | 63,936 |
| (29) 保育対策総合支援事業費補助金 (こども政策課) 認可外保育施設等において、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を図りつつ、継続して保育を実施するために必要な経費 (かかり増し経費、マスクや消毒液等の衛生資材の購入に係る経費) の支援等を実施した。 ・活用施設数：65施設 | 9,729 |
| (30) 新型コロナウイルス流行下における妊産婦総合対策事業 [一部] (こども政策課) 妊産婦が安心して妊娠、出産、産後を過ごすことができるよう、新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施した。 ・分娩前ウイルス検査：1,904件 ・妊婦からの電話相談数：37件 | 15,278 |
| (31) やまぐち子ども・子育てコンソーシアム事業 [一部] (こども政策課) 子どもと子育てにやさしい社会づくりに向け、企業や子育て支援団体等による「子ども・子育て応援コンソーシアム」により、優良事例の横展開や新たな取組の検討を通じて、社会全体での子ども・子育て応援を推進した。 | 3,510 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|---|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・全体会議の開催：2回 ・意見交換会の開催：2か所 | |
| <p>(32) 保育士確保緊急対策事業〔一部〕（こども政策課）</p> <p>保育士の確保及び定着促進を図るため、県内保育士養成施設の学生を対象とした修学資金貸付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規貸付件数：50件 | 7,900 |
| <p>(33) 要保護児童等コロナ対策関連事業（こども家庭課）</p> <p>児童養護施設等で事業を継続的に実施していくために必要な経費への補助等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のための個室化改修への補助：10施設 ・事業を継続的に実施していくために必要な消毒液等購入支援：25施設 | 22,278 |
| <p>(34) 子どもの虐待対策強化事業（こども家庭課）</p> <p>児童相談所におけるICT機器の整備を行った。</p> | 2,365 |
| <p>(35) 子ども食堂サポート事業〔一部〕（こども家庭課）</p> <p>コロナ禍における子どもの社会的な孤立防止等、子どもの居場所の拡大を目的とした子ども食堂の開設・運営のサポート体制を整備した。</p> | 313 |
| <p>(36) 児童相談所運営費（こども家庭課）</p> <p>下関児童相談所における、3密を避けた感染症リスク対策を施した執務環境を整備した。</p> | 5,293 |
| <p>(37) 児童自立支援施設運営費（こども家庭課）</p> <p>児童自立支援施設（育成学校）における濃厚接触児童の受入等に対応するための生活寮を整備するとともに、夏季休暇の短縮化等に対応した学習環境の整備のため、施設内分校への空調設備の設置を実施した。</p> | 81,019 |
| <p>(38) 産業技術センター感染防止対策施設等整備事業（新産業振興課）</p> <p>産業技術センターの感染拡大防止のため、換気機能・空気清浄機能を備えた空調設備等の施設整備を行った。</p> | 160,894 |
| <p>(39) 運営費及び基本実習費（労働政策課）</p> <p>感染リスク低減のため、職業訓練を行う教室や実習棟に空調設備を設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部校本館棟、西部校本館棟及び実習棟など | 36,304 |
| <p>(40) 新型コロナウイルス感染症対策推進事業（警務課、警察本部会計課）</p> <p>感染防止策として、発熱測定カメラの整備やトイレの自動水栓化工事等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱測定AI顔認証カメラの整備 ・トイレ小便器自動水栓化工事の実施 ・新型コロナウイルス感染症に関する検査の実施 | 20,808 |
| <p>(41) 災害警備用装備費（捜査第一課）</p> | 25,941 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|---|-------------|
| <p>検視業務における感染防止策として、マスク、ゴーグル等を購入した。</p> | |
| <p>(42) 施設改造費（教育政策課）</p> <p>県立学校の衛生環境を改善し感染のリスクを低減させるため、トイレの洋式化及び蛇口の自動水栓化や、高性能空調の整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洋式化数：県立高校461箇所、総合支援学校100箇所 ・自動水栓化数：県立高校370基、総合支援学校78基 ・空調整備室数：県立高校47室、総合支援学校62室 | 310,289 |
| <p>(43) 施設改造費〔一部〕（教育政策課）</p> <p>県立高校の衛生環境を改善し感染のリスクを低減させるため、高性能空調の整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立高校の空調整備室数154室 | 77,731 |
| <p>(44) 施設整備費（特別支援）〔一部〕（教育政策課）</p> <p>総合支援学校の衛生環境を改善し感染のリスクを低減させるため、高性能空調の整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合支援学校の空調整備室数35室 | 17,689 |
| <p>(45) 学校保健特別対策事業費補助金〔一部〕（教育政策課）</p> <p>県立学校が教育活動を円滑に継続するため、感染症対策の強化に必要な保健衛生用品等の追加購入経費の支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校、中等教育学校（後期）：1,800～2,700千円（上限） ・中学校、中等教育学校（前期）：900～1,800千円（上限） ・特別支援学校：3,600千円（上限） | 10,316 |
| <p>(46) 教育用コンピューター整備事業（教育政策課）</p> <p>臨時休業等の有事の際における校務の継続性等を確保するため、テレワーク等に対応した校務用教員端末を県立学校に整備：2,200台</p> | 138,257 |
| <p>(47) 通学対策費（コロナ対策分）（特別支援教育推進室）</p> <p>特別支援学校における自立通学困難な児童生徒の重要な通学手段である通学バスの感染リスクの低減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学バスの増便：15路線 ・通学バスの大型化：3路線 | 47,669 |
| <p>(48) 社会教育施設管理運営委託費（社会教育・文化財課）</p> <p>青少年自然の家の感染防止対策に伴う追加の指定管理料を負担した。</p> | 6,582 |
| <p>(49) 学校における感染症防止緊急対策事業〔一部〕（学校安全・体育課）</p> <p>部活動に取り組んできた生徒たちの成果発表の場や修学旅行等の学校行事が安心・安全な活動となるよう、生徒・教員等へPCR検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校等 61校 | 70,162 |
| <p>(50) 健康診断に係る新型コロナウイルス感染症対策強化事業（学校安全・体育課）</p> <p>学校保健安全法等に基づいて行う児童生徒の健康診断において、新型コロナ</p> | 15,277 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|---|-------------|
| <p>ウイルス感染症対策のため、検査に必要な機器等の滅菌を行うオートクレーブを県立高校に配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置校数 55校 <p>(51) 新型コロナ感染症対策体制整備事業（財政課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に係る体制整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員手当（時間外勤務手当等） ・欠員等代替職員の配置 | 366,783 |
| <p>2 県民生活の安定</p> | |
| <p>(1) 私立高等学校等県内修学旅行支援事業（学事文書課）</p> <p>旅行先を県内に振り替えた場合の旅行費用等の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立中学校3校（219人）、私立高等学校15校（2,610人） | 19,381 |
| <p>(2) 子育て支援のための私立高校生授業料等減免事業〔一部〕（学事文書課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症に係る影響による休業や失業等により、収入が急減した私立高校生等のいる世帯に対する授業料減免補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立中学校3校（4人）、私立高等学校2校（2人） | 442 |
| <p>(3) つながりサポート事業（男女共同参画課）</p> <p>長期化する新型コロナウイルスの影響による経済困窮や人間関係、孤独・孤立など、様々な困難や不安を抱える女性への支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 675件（SNS 103件、メール 97件、電話 400件、面接 72件、その他 3件） ・同行支援 4件 ・ピアサポート 33名 ・生理用品配布 973セット | 3,099 |
| <p>(4) 地域共生社会推進事業（厚政課）</p> <p>専門職人材の不足により困難事案への対応が難しい市町に対し、専門職派遣によるサポート及び広域受任調整支援を行うとともに、中核機関におけるネットワーク強化を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3市町（下関市・山口市・上関町） | 1,687 |
| <p>(5) 地域自殺総合対策事業〔一部〕（健康増進課）</p> <p>外出の自粛や在宅勤務の長期化による若者の孤立化等、コロナ禍において若年層の自殺が増加しているため、相談体制等を拡充し、若者の自殺対策の強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍特有の若者の悩みや自殺対策について学ぶゲートキーパー研修を開催：参加者105団体・延べ317名 ・SNS（LINE）相談の体制構築・実施：相談件数1,145件 ・弁護士会や社会福祉協議会等と連携し、健康問題や経済・生活問題等を一度に相談できる合同相談会を圏域ごとに開催：相談者延べ23人 | 5,206 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------|-------|-------|-------|------|------------|-------|-------|------|---------|-----|---|----|--|-------|-------|-----------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ AI を活用し、自殺関連ワードをインターネット上で検索した際、自動的に自殺防止メッセージや相談窓口を表示する仕組みを構築・実施 ：相談窓口等閲覧回数98,597クリック | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(6) 障害者就労支援事業（障害者支援課）</p> <p>障害福祉サービス事業所に対して、新たな生産活動への転換等に要する費用を補助した。</p> | 84 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(7) 県営住宅管理費（住宅課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、県営住宅の家賃減免戸数が増加したため、家賃に係る費用を補填した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25%減免：415か月分 ・ 50%減免：1,247か月分 | 14,516 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(8) 県立高等学校等県内修学旅行支援事業（高校教育課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行先を県内に振り替えた場合の旅行費用等を支援することで、県内での安心・安全な修学旅行の実施を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立高校：35校（3,832人）、県立中学校：1校（31人）、中等教育学校：1校（74人）、特別支援学校：31校（424人）計4,361人 | 31,832 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(9) 修学旅行キャンセル料等支援事業（高校教育課）</p> <p>修学旅行の中止や延期により発生したキャンセル料等について、県が財政的支援を行うことで保護者の経済的な負担軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立高校：3校（153人） 特別支援学校：1校（21人） 計174人 | 3,230 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 県内経済の下支え</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(1) もっと膳力！もっと安心！飲食店応援事業（生活衛生課）</p> <p>感染防止対策に取り組む飲食店を県が認証する「やまぐち安心飲食店認証制度」を創設し、県民が安心して飲食店を利用できる環境づくりを推進した。また、認証取得を促進するため、認証店舗に応援金20万円を給付した。（外食向け飲食店に限る。）</p> <p>・ 認証等店舗数</p> <table border="1" data-bbox="316 1675 986 1877"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>申請期間</th> <th>認証</th> <th>応援金給付</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初募集</td> <td>8/17～11/30</td> <td>5,923</td> <td>5,892</td> </tr> <tr> <td>追加募集</td> <td>1/7～3/2</td> <td>196</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>6,119</td> <td>5,892</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">対象店舗数：約9,000店舗</p> | 区分 | 申請期間 | 認証 | 応援金給付 | 当初募集 | 8/17～11/30 | 5,923 | 5,892 | 追加募集 | 1/7～3/2 | 196 | — | 合計 | | 6,119 | 5,892 | 1,435,646 |
| 区分 | 申請期間 | 認証 | 応援金給付 | | | | | | | | | | | | | | |
| 当初募集 | 8/17～11/30 | 5,923 | 5,892 | | | | | | | | | | | | | | |
| 追加募集 | 1/7～3/2 | 196 | — | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | 6,119 | 5,892 | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(2) 新型コロナ対策EC送料支援事業（商政課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている県内中小企業者の収益回復と需要喚起を図るため、県内中小企業者を対象とした、インターネットでの通</p> | 108,929 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| <p>信販売の送料支援等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加事業者：409事業者 ・送料支援額：64,429千円 | |
| <p>(3) 頑張る事業者リスタート支援事業（商政課）</p> <p>長期化する新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業活動が停滞している事業者が行う、感染防止対策、コロナに対応した事業展開を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付実績 1,744件 573,995千円 | 622,375 |
| <p>(4) 中小企業PCR検査支援事業（商政課）</p> <p>中小企業者が従業員に対して自主的に行うPCR検査等（実費検査）について、その費用を補助し、コロナ禍における事業活動の継続を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付実績 640件 39,289千円 | 59,625 |
| <p>(5) 中小企業事業継続支援事業（商政課）</p> <p>長期化する新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上の減少が大きい事業者に、事業の継続を支援する支援金を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業事業継続支援金 17,688件 4,869,000千円 ・中小事業者デルタ株集中対策支援金 12,262件 3,442,400千円 ・中小事業者緊急対策支援金 696件 97,700千円 ・中小事業者オミクロン株集中対策支援金 1,331件 180,100千円 | 8,760,796 |
| <p>(6) 「一時金」相談支援事業（商政課）</p> <p>国の一時支援金について、県内事業者の円滑な申請を支援するため、県独自の相談窓口を下関商工会議所内に設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談実績：419件（令和3年3月18日～令和3年5月31日） | 4,176 |
| <p>(7) 越境EC活用推進事業〔一部〕（新産業振興課）</p> <p>世界で市場が拡大している越境EC（電子商取引）を活用した中小企業の海外販路拡大を支援するため、海外ECサイトバイヤーとの商談等を行った。</p> | 8,000 |
| <p>(8) 山口県国際総合センター管理運営事業（新産業振興課）</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う追加の指定管理料を負担した。</p> | 17,161 |
| <p>(9) 新型コロナウイルス感染症対応資金信用保証料支援事業（経営金融課）</p> <p>中小企業の経営安定や負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症対応資金における返済計画の見直しに係る信用保証料支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保証料の支援：91件 | 6,173 |
| <p>(10) 県内創業・事業承継促進事業（経営金融課）</p> <p>女性の活躍促進を図るため、女性の創業支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践的女性創業セミナー参加者：18名 ・女性創業応援ミーティング、メッセ参加者：延112名 | 3,445 |
| <p>(11) 在籍型出向緊急支援事業（労働政策課）</p> | 132 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| <p>県内における在籍型出向を促進するため、事業所への相談支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労務管理に係る知見を有する専門家の派遣等 6件 | |
| <p>(12) 山口しごとセンター管理運営費（労働政策課）</p> <p>併設の山口新卒応援ハローワーク等と連携しながら、個別相談、情報提供、職業紹介までの一連のサービスを提供し、若者等の就職を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職決定者数 3,716人 | 1,633 |
| <p>(13) 地域若者サポートステーション機能強化事業（労働政策課）</p> <p>各サポートステーションにおいて、臨床心理士等によるきめ細かな相談支援や地域の実情に応じたセミナー等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 7,367件（うち心理カウンセリング 913件） ・セミナー実施回数 777回、参加者数 1,867人 ・就職決定者数 291人（うち正規雇用 127人） | 1,257 |
| <p>(14) 雇用のセーフティーネット強化事業（労働政策課）</p> <p>就職氷河期世代の就労支援を目的に、求職者向けのセミナーと企業向けのセミナーをオンラインにより実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン就労支援セミナー（全5回） ・人材活用オンライン企業セミナー 参加企業数 19社 | 1,250 |
| <p>(15) 宿泊施設の高付加価値化等支援事業〔一部〕（観光政策課）</p> <p>コロナの時代に対応した観光地づくりを推進するため、宿泊施設が前向きに投資する施設改修など高付加価値化や収益力向上等を図る取組を支援した。</p> | 154,346 |
| <p>(16) 地方バス路線運行維持対策事業（交通政策課）</p> <p>地方バス路線の運行維持を図るための助成制度について、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた路線に対し、補助要件の緩和等の特例措置を講じた。</p> | 60,543 |
| <p>(17) バス交通系ICカード整備促進事業（交通政策課）</p> <p>「新しい生活様式」を踏まえた公共交通機関におけるキャッシュレス化を推進するため、路線バス事業者の交通系ICカード導入を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の導入事業者数：1事業者 | 31,658 |
| <p>(18) 公共交通事業継続支援事業（交通政策課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期化により利用が低迷する公共交通を維持していくため、公共交通事業者の行う感染予防対策の取組や車両等維持経費を支援した。</p> | 544,175 |
| <p>(19) 山口宇部空港二次交通緊急対策支援事業（交通政策課）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による空港連絡バス廃止後の利便性を確保するため、代替二次交通確保に向けた取組を支援した。</p> | 30,000 |
| <p>(20) 山口宇部空港利用促進対策事業（交通政策課）</p> <p>新型コロナウイルスの影響により航空需要が低迷する中、山口宇部空港ビル</p> | 6,500 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| (株)が行う空港ターミナルビル内の利便性維持に向けた取組を支援した。 | |
| (21) 岩国錦帯橋空港利用促進対策事業 (交通政策課) | 1,037 |
| 新型コロナウイルスの影響により航空需要が低迷する中、岩国空港ビル(株)が行う空港ターミナルビル内の利便性維持に向けた取組を支援した。 | |
| (22) スポーツ交流村管理委託費 (スポーツ推進課) | 10,987 |
| スポーツ交流村の感染拡大防止に伴う追加の指定管理料を負担した。 | |
| (23) 県民文化ホールいわくに管理運営事業 (文化振興課) | 14,612 |
| 県民文化ホールいわくにの感染拡大防止に伴う追加の指定管理料を負担した。 | |
| (24) 県民芸術文化ホールながと管理事業 (文化振興課) | 2,379 |
| 県民芸術文化ホールながとの感染拡大防止に伴う追加の指定管理料を負担した。 | |
| (25) 萩美術館・浦上記念館管理運営事業 (文化振興課) | 1,459 |
| 萩美術館・浦上記念館の感染拡大防止に伴う追加の指定管理料を負担した。 | |
| (26) やまぐちフラワーランド管理運営事業 (農業振興課) | 1,416 |
| やまぐちフラワーランドの指定管理者に対し、新型コロナウイルス感染症対策に関する経費を支援した。 | |
| (27) コロナに負けない農業経営実践加速化事業 (農業振興課) | 127,156 |
| 新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ持続的な経営発展を目指す経営体に対し、省人化や非接触に資するスマート農機等の導入等を支援した。 | |
| ・コロナ対応経営強化プランの作成・実践支援 12市町、57件 | |
| ・スマート農機等の導入支援 12市町、56件 | |
| (28) 空港滑走路・照明施設等維持管理費 (港湾課) | 75,598 |
| 山口宇部空港を発着する航空運送事業者の支払う空港着陸料、停留料を減免し、事業の継続を支援した。 | |
| ・減免の期間：令和3年3月着陸分から令和4年2月着陸分まで | |
| ・減免の内容：条例で定める着陸料、停留料の額から45%減免 | |
| (29) 都市公園等管理運営費 (都市計画課) | 24,272 |
| 感染拡大防止対策として、次の県立都市公園に消毒液、消毒器、体温計及び空気清浄機等を設置した。 | |
| ・維新百年記念公園、山口きらら博記念公園 (2公園) | |
| 4 消費需要の喚起 | |
| (1) 頑張るお店応援プロジェクト事業 (商政課) | 571,333 |
| 購入型クラウドファンディングを組成し、利用者が応援したいお店で使える50%のプレミアム付きチケットをあらかじめ購入する仕組みを構築した。 | |
| ・支援金額：702,742千円 | |
| (プレミアム付きチケット発行総額1,054,113千円) | |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| <p>(2) 小規模事業者応援キャンペーン事業（経営金融課） 売上減少等に見舞われている県内の中小企業・小規模事業者の活性化を支援した。</p> <p>・イベント実施団体への補助：78団体</p> | 197,290 |
| <p>(3) やまぐち地域観光事業〔一部〕（観光政策課） 長引くコロナ禍により大きな打撃を受けている観光事業者を支援するため、観光庁の地域観光事業支援を活用した宿泊料金の助成等に加え、臨時交付金を活用した未就学児に係る施設使用料の助成を行った。</p> | 39,584 |
| <p>(4) 行こうよ。やまぐちプレミアムキャンペーン事業（観光政策課） 長引くコロナ禍により厳しい状況下にある県内観光産業を支援するため、感染拡大防止策の徹底を前提としたキャンペーンを展開し、プレミアム券や体験コンテンツに係るクーポンの発行を通じて観光需要を強力に喚起した。</p> | 1,478,593 |
| <p>(5) ぶちうま！維新推進事業〔一部〕（ぶちうまやまぐち推進課） デジタル技術を活用した情報発信・売込手法を導入するとともに、専門人材の活用や、商品の特性に応じた売込を強化することで、県内外での県産農林水産物等の更なる需要拡大を推進した。</p> | 9,759 |
| <p>(6) やまぐちの農林水産物需要拡大応援事業（ぶちうまやまぐち推進課） 新型コロナウイルス感染症の影響が大きい品目を中心に、地産・地消対策を推進し、県産農林水産物の需要回復・拡大を図るため、需要喚起対策を実施した。</p> <p>・みんなでたべちゃろ！キャンペーン（第4弾）の実施 購買者数 159,268人（販売率99.5%） 参加店舗数 577店舗</p> | 230,430 |
| <p>(7) もっとみんなでたべちゃろ！キャンペーン推進事業（ぶちうまやまぐち推進課） 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として厳しい状況にある生産者の生産活動を守るため、本県独自のキャンペーンを行い、県産農林水産物の需要喚起対策を実施した。</p> <p>・みんなでたべちゃろ！キャンペーン（第3弾）の実施 購買者数 126,632人（販売率97.4%） 参加店舗数 583店舗</p> | 140,247 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| II 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化 | |
| (1) 人事管理事業（人事課） テレワークの推進に向け、職員の勤務管理を適切に行うため、勤怠管理システムの構築を行った。 | 62,465 |
| (2) 文書管理費（学事文書課） 新しい生活様式の実現に向けた働き方改革を着実に実行するために、電子決裁システムを整備した。 <ul style="list-style-type: none"> ・決裁を行う場所の非拘束化によるテレワーク普及の推進 ・決裁の進捗状況の一覧化による事務処理の可視化 ・システム一括管理による公文書の改ざん防止・情報公開の適正化 | 343,704 |
| (3) 私立高等学校等「未来型教育」支援事業（学事文書課） 私立学校のICT機器・設備の整備等に対する補助を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・私立学校のICT機器・設備整備：7校 ・ICT専門人材配置、ICT活用指導力向上のための研修実施等：9校 | 159,878 |
| (4) 税務電算システム運用業務（税務課） 「新しい生活様式」に即した納税手段の拡大を図るため、県税のキャッシュレス収納に係る税務システムの改修を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード収納できる税目をOCR納付書が利用可能な全税目に拡大 ・キャッシュレス収納できる種類にマルチペイメント収納を追加 | 37,037 |
| (5) やまぐち創生テレワーク推進事業（政策企画課） 「地方創生テレワーク」のモデルオフィス「YY！SQUARE」を開設するとともに、都市部テレワーカーの県内の受入体制を整備し、本県への移住の促進や関係人口の創出・拡大等を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・「YY！SQUARE」（県庁1階）の開設：延べ利用者数2,760人 ・都市部企業・就業者へのPR | 66,628 |
| (6) 県民相談高度化事業（広報広聴課） 県民からの相談に対し、より迅速かつ的確な対応を図るため、デジタル技術を活用した相談対応環境の整備を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・県民相談対応FAQシステムの構築 | 18,744 |
| (7) ワークेशन推進事業（中山間地域づくり推進課） 首都圏企業等を対象としたワークेशनを誘致することで、関係人口の創出・拡大を図るため、山口宇部空港内にやまぐちワークेशन総合案内施設「YY！GATEWAY」を開設し、「山口型ワークेशन」の推進に取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> ・「YY！GATEWAY」の開設・運営 ・ワークेशनプログラムの開発支援 | 82,660 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアー・プロモーションの実施 (8) ICT教育基盤高度化事業（デジタル政策課） 県立高校において、全国の大学や研究機関の遠隔講義等の受講に向け、やまぐち情報スーパーネットワーク（YSN）を活用し、学術情報ネットワーク（SINET：サイネット）へ接続できる環境を整備した。 ・整備した県立高校：10校 | 66,464 |
| <ul style="list-style-type: none"> (9) やまぐちDX推進事業（デジタル政策課） デジタル社会の実現に向け、全県的なDXを推進するための拠点を整備し、相談対応や技術的支援、人材育成等を実施するとともに、多様な主体との連携・協働により、地域課題の解決や新たなイノベーションの創出等を推進した。 ・やまぐちDX推進拠点「Y-BASE」を設置：利用者247団体1,396名 ・デジタル技術で地域課題の解決等に挑戦する会員制組織「デジテック for YAMAGUCHI」を発足し、共創活動を支援(会員数：646 内訳：個人会員532名、法人会員114団体) ・デジテック会員同士による先導的な取組を支援：4件 ・行政とスタートアップ企業等による課題解決実証を支援：7件 ・県民を対象としたAI学習プログラムを提供： やまぐちAIQuestの受講者262名、ハンズオン勉強会参加者28名 ・アプリ開発の内製化に向けローコードツール研修を開催：修了者30名 | 511,600 |
| <ul style="list-style-type: none"> (10) 県民情報提供サービス充実事業（デジタル・ガバメント推進課） 新型コロナウイルス情報などを確実・迅速に県民へ届けるため、県の職員Webページ作成支援システム（CMS）を更改した。 | 66,195 |
| <ul style="list-style-type: none"> (11) 行政事務情報化事業（デジタル・ガバメント推進課） 行政事務のデジタル化を推進するため、県職員の情報リテラシー向上に向けたセミナーを開催するとともに、電子申請を導入するために競争入札参加資格申請システムを改修した。 ・DX推進セミナーの開催（10回） ・競争入札参加資格申請システム改修 | 7,876 |
| <ul style="list-style-type: none"> (12) 県・市町RPA等共同利用推進事業（デジタル・ガバメント推進課） 業務の効率化及びコスト等の削減を図るため、市町と共同で、定型業務を自動化するRPAを導入した。 ・RPAの導入：5業務へ導入 | 18,260 |
| <ul style="list-style-type: none"> (13) デジタル・ガバメント構築推進事業（デジタル・ガバメント推進課） デジタル・ガバメントを実現するため、情報システム最適化方針を策定するとともに、デジタル・ワークスタイルの推進に向けた執務環境やオンライン手続総合案内サイト等を整備した。 | 1,017,434 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・情報システム最適化方針の策定 ・インターネット接続環境構築 ・職員用モバイルパソコン整備：2,969台 ・庁内LAN無線化 ・庁内用大規模ファイルサーバ構築 ・施設予約システム改修（対象施設追加） ・ペーパーレス会議システム構築 ・オンライン手続総合案内サイト構築 | |
| <p>(14) 子育てAIコンシェルジュ導入事業（こども政策課）</p> <p>スマートフォンのLINEアプリを活用し、県民からの妊娠、出産、子育てに関する問合せに24時間365日対応できるシステムを構築した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町での母子手帳アプリの導入促進：2市町へ補助 ・広報キャンペーンによる認知度向上：5,179名の友だち登録 | 18,855 |
| <p>(15) 切れ目のない妊娠・出産・子育て支援推進事業〔一部〕（こども政策課）</p> <p>安心して妊娠・出産・育児ができる環境づくりの一環として、不妊治療費助成を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療費助成件数：延べ1,423件 | 125,245 |
| <p>(16) 保育士登録事務費〔一部〕（こども政策課）</p> <p>保育士資格取得・登録に係るオンライン手続化のため、指定保育士試験機関及び保育士登録事務委託機関に対して補助を行った。</p> | 322 |
| <p>(17) 「STOP!大麻!」対策強化事業（薬務課）</p> <p>SNSにおいて大麻に関する内容を投稿、検索する者に対し、警告を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警告件数 1,822,135件 | 3,000 |
| <p>(18) 障害福祉事業所等ICT等導入モデル事業（障害者支援課）</p> <p>障害福祉サービス事業所に対して、ICT機器等の導入経費を補助した。</p> | 124 |
| <p>(19) 中小企業DX推進総合支援事業（経営金融課）</p> <p>m i r a i 365に中小企業のDX化支援拠点機能を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEBセミナー等開催に向けた回線の増強、大型モニターやライブカメラ等の導入 ・オンライン打ち合わせやWEB会議等での外部への音漏れ防止のため、1人用WEB会議ボックスを導入 | 13,726 |
| <p>(20) 働き方の新しいスタイル推進事業（労働政策課）</p> <p>働き方の新しいスタイルの実践・定着のため、モデル事例の創出を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル事例の創出 10社 | 62,750 |
| <p>(21) 観光産業イノベーション創出促進事業（観光政策課）</p> <p>持続可能な観光地域づくりを推進するため、民間事業者が連携して実施する</p> | 46,084 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|---|-------------|
| 付加価値の高いサービス・コンテンツ開発等の戦略的な取組を支援した。 | |
| <p>(22) 新たな美術館魅力創出事業 [一部] (文化振興課)</p> <p>コロナの時代に対応した文化振興と交流人口の拡大を図るため、デジタル技術を活用した魅力あるコンテンツの造成と地域での周遊促進に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立美術館、萩美術館・浦上記念館の所蔵品をデジタル化し、両美術館で大型モニターによる高精細デジタル展示「デジタルギャラリー」を行うとともに、オンライン美術館「バーチャルアートミュージアム」を公開 | 38,988 |
| <p>(23) やまぐち発農山漁村イノベーション推進事業 [一部]</p> <p style="text-align: right;">(ぶちうまやまぐち推進課)</p> <p>先端技術の活用や多様な主体の連携等による本県独自の農山漁村イノベーションを推進し、新型コロナウイルス感染症をはじめとする状況変化に対応する地域資源を活用した持続可能なビジネスを支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン商談システムの構築・運用 ・ 次世代型自販機を活用した購買データ収集・解析、商品PRコンテンツの作成 ・ 地域連携プラットフォームの形成、試作品製造の支援 | 15,784 |
| <p>(24) やまぐちの農林水産物スマート販促推進事業 (ぶちうまやまぐち推進課)</p> <p>県産農林水産物の消費拡大を図るため、「コロナの時代」に対応した、デジタル技術を活用した新たな地産・地消対策を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルサイネージの設置 (県内125店舗) ・ 「県産品図鑑」や「レシピ動画」等コンテンツの制作、配信 ・ 配信データをコントロールする運用管理システムの開発 | 59,294 |
| <p>(25) 財務会計電算システム運営費 (会計課)</p> <p>新しい生活様式に即した公金収納手段の拡大を図るため、税外収入の決済をキャッシュレス収納等に対応させるシステム改修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収納できる費目にOCR納付書が利用可能な使用料・手数料等を追加 ・ 収納できる種類にMPN、クレジットカード、コンビニ、Pay B、Pay Pay、Line Payを追加 | 128,981 |
| <p>(26) 出納会計事務運営費 (会計課)</p> <p>行政手続のオンライン化や対面規制の観点から、物品調達及び業務委託に係る入札手続の電子化を図るため、電子入札システムを構築した。</p> | 124,574 |
| <p>(27) 財務会計電算システム運営費 (会計課)</p> <p>新しい生活様式を実施するため、テレワークに必要なシステム改修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財務帳票の出力機能について、PDF形式にてファイル出力が行える機能を追加 | 38,170 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|--|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 文書管理システムの電子決裁機能を介して、決裁が完了した伝票情報に対し、財務会計システム側で審査処理が行える機能を追加 ・ 文書管理システムにおいて、財務会計システムで出力したPDFファイルをアップロードするため、ストレージ領域を増設 | |
| <p>(28) 議会棟通信環境整備事業（議会事務局）</p> <p>感染症対策を考慮したWEB会議や、今後導入を検討中のペーパーレスシステム等を積極的に活用できる環境を整備し、県議会のデジタル化を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会棟のWi-Fi設備を増設 | 1,708 |
| <p>(29) 警察情報管理システム整備費（組織犯罪対策課）</p> <p>非接触による感染防止策として、山口県警察組織犯罪情報管理システムを構築した。</p> | 37,180 |
| <p>(30) 警察行政デジタル化推進事業（警務課、情報管理課、鑑識課、交通指導課）</p> <p>非接触による感染防止策として、電子決裁システム等を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子決裁システム・警察情報ネットワークの整備 ・ デジタル・リモート・オンライン捜査用似顔絵作成システムの構築 ・ 放置駐車違反管理システムの改修 | 530,953 |
| <p>(31) 産業教育設備整備事業（教育政策課）</p> <p>ウィズコロナ社会・デジタルトランスフォーメーションに対応した産業人材を育成するため、県立高等学校の実習室に高性能PC端末を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高性能PC端末の整備：県立高等学校3校 | 31,933 |
| <p>(32) 時間と空間を超えた遠隔事業の実現（教育政策課）</p> <p>1人1台タブレット端末等のICT環境を活用した海外の教育機関等との英語によるオンライン交流学习の実施を支援するため、コーディネーターを派遣：17校でオンライン交流学习を実施</p> | 9,064 |
| <p>(33) 高校生ICTコンテスト開催事業（教育政策課）</p> <p>ICT環境の活用促進及びデジタル人材育成を目的として、優れたICT活用のアイデアや、デジタルアート、プログラミングの技術等を競う、「やまぐち高校生ICT活用コンテスト2021」を開催：延べ309人参加</p> | 5,775 |
| <p>(34) 高校生データサイエンティスト育成事業（教育政策課）</p> <p>山口県からトップレベルのデジタル人材を育成することを目的として、データ分析やAIの基礎を学ぶ「高校生データサイエンティスト育成講座」を開催：39人受講</p> | 4,950 |
| <p>(35) ICT支援員配置事業（教育政策課）</p> <p>1人1台タブレット端末等のICT環境の活用・教員のICT活用スキル向上を目的として、県立学校78拠点にICT機器の日常使い支援を行うICT支援員を配置するとともに、ICTに関する問い合わせに対応するヘルプデスクを設置。</p> | 108,900 |

| 臨時交付金活用事業の成果 | 決算額 (千円) |
|---|-------------|
| <p>(36) 県立高校等の1人1台端末整備費（教育政策課） 前年度に整備した1人1台タブレット端末の効果的な活用を促進するため、周辺機器等を整備。</p> | 119,505 |
| <p>(37) 無線LAN整備費（教育政策課） 前年度に整備した県立学校の無線LAN環境をさらに拡充するため、67校（分校含む）に無線アクセスポイントを追加整備。</p> | 287,466 |
| <p>(38) 県立社会教育施設感染症予防等事業（社会教育・文化財課） 新しい生活様式に対応できるよう電子図書館サービスを導入するとともに、来館時においても安心して図書館を利用できるよう図書除菌器を整備した。</p> | 36,771 |
| <p>(39) 新たな博物館展示創出事業（社会教育・文化財課） 山口博物館が所蔵する文化資源をデジタル化するとともに、デジタルデータを活用した魅力的なコンテンツの提供やオンライン授業等を実施することにより、鑑賞機会の拡大や学校等における学習活動への支援を図った。</p> | 16,415 |
| <p>(40) 進学奨励システム運用事務（人権教育課） 「新しい生活様式」に即した収納方法の拡大を図るため、進学奨励費のキャッシュレス収納に係る進学奨励システムの改修を実施した。 ・収納できる種類にコンビニ、クレジットカード、ペイジーを追加</p> | 9,114 |